

読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆読者の皆さんから投稿していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪

私の座右の銘

「いつからでも新しく」

5年前、小規模ながら家業の実務を引き継ぎました。それまでボランティア活動には関わっていましたが、会社経営は初めてで、運営や顧客対応など多くの点で慣れないことがありました。周囲の協力もあり、業務も安定してきましたが、当初は失敗も経験しました。

たまたま雑誌で見かけて印象に残っている「いつからでも新しく」という言葉。この言葉に出会い、失敗しても次はうまくいくかもしれない、難しいことも粘れば実現できるかもしれないと前向きな気持ちになりました。

現在は会社の他、地元商店会事務局や民生委員等をしていきます。

いろいろな機会やご縁をいただき、地域イベントの企画や清掃活動、交流の場づくりなどに仲間と取り組み、つながりや体験の機会を広げる新しいチャレンジも行なっています。

おかし屋ばれっとさんと一緒にさせてもらっているレクロスマーケットの野菜販売活動も関係団体と一緒にアイデアを出し合いながら3年前スタートした新しい取り組みです。この活動が施設と地域の架け橋のひとつになり、たくさんの方に買い物や交流を楽しんでもらえる場所になることを願っています。

(レクロスマーケット運営スタッフ 吉澤ルミ子)

ばれっと写真館★

ばれっと42年の歴史の中には、様々な写真が残されていますが、このコーナーでは当時の思い出とともにその膨大な写真にスポットを当てていきます。第3回となる今回はまさに「たまり場ばれっと誕生の日」。当時「えびす青年教室」(渋谷区の社会教育プログラム・月1回恵比寿社会教育館で開催)に参加していた人々を中心に、もっと日常的に地域に集える場所を作ろうという声が上がリ、難航した場所探しを乗り越えてようやくたどり着いたこの日、多くの仲間たちがその門出に立ち会いました。わかる人にはわかる懐かしい面々。当時は「当番」と呼ばれたボランティアが交代で水曜日、土曜日、日曜日のたまり場開放を担当していました。

(みなみやま)

●「読者コーナー・ホッとtime」では、皆様の投稿を大募集!

応募は、FAX(03-6821-4978)または palette@npo-palette.or.jp まで。

(編集部)